



夢に向かって  
は  
翔ばたいて  
「磨き・高め・支え」

大仙市立豊成中学校  
学校報 NO.43  
H 30. 2. 19  
文責 今野敏行

# 豊中生の頑張りが評価されています

(1) 社協だより

社協だより  
**なかせん**

平成30年2月15日発行  
社会福祉法人  
大仙市社会福祉協議会  
中仙支所  
東部介護ステーション  
大仙市北長野字栄141  
TEL 56-4870  
FAX 56-4671  
印刷 弘文堂印刷

**除雪ボランティア大仙雪まる隊**

豊成中学校

1月21日(日)に豊成中学校の生徒による一斉除雪活動が行われました。当日は学校の先生方や中仙地域で大仙雪まる隊に登録している個人・団体の隊員からのご協力もいただき、一人暮らし高齢者や除雪が困難な世帯を訪問し、除雪活動と声かけ活動を行いました。1年生と2年生が汗を流しながら一件一件丁寧に除雪をし、高齢者の方も冬期間の悩みや種である雪寄せの解消と子ども達の笑顔に力をもらっていました。

\*訪問した件数: 9件  
\*活動した中学生: 35名  
\*個人・団体隊員: 18名



期待したい

## 中学生を対象とした「林業体験型プログラム」の作成進む ～中学校2校がプログラムにそってモデルとして体験～

秋田県では、次代を担う青少年に、効率的かつ安全な学習を推進するためのプログラムを作成中であるが、このプログラム案にそって県内2つの中学校をモデルとして林業体験学習をブラザクリプトンで開催した。指導に当たった秋田県林業普及指導員・森林インストラクター・秋田県森の案内人の方々は、「とても真面目に学習に取り組んでくれた。」と感心していた。

また、平成29年11月16日、自然環境の豊かさを活用した森林学習を行っている「大仙市立豊成中学校1年生16名」が、測樹や森の散策・高性能林業機械の実演見学・クラフト(木の葉の工作)等を、グループに分かれて体験学習をした。

豊成中学校では毎年、近くの山林での刈り払いや製材所を見学し、植栽から木材が利用されるまでを学んでいることから予備知識があり、楽しそうに笑顔で取り組んでいた。



高性能林業機械に興味津々の豊中生



コスプレに思わず笑顔の豊中生

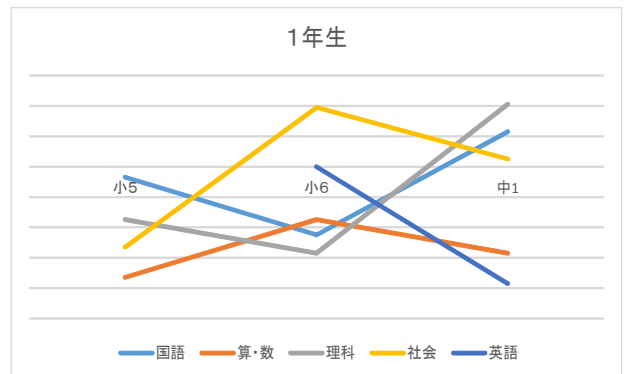
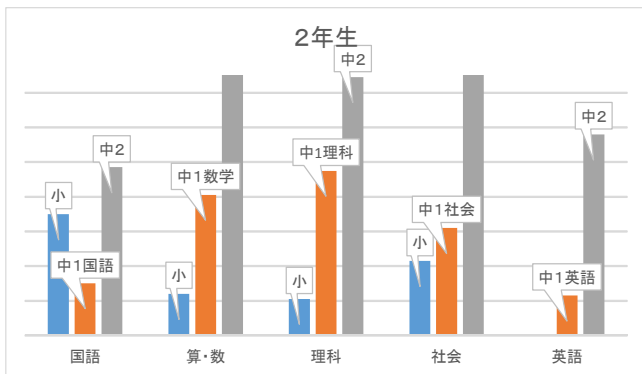
※県では、中学生に森林・林業への関心を高めてもらうための「林業体験型プログラム」を作成中、今回の体験も参考にしながら策定を目指している。今後、このプログラムを活用した林業体験学習を本格的にスタートさせ、次代を担う青少年が、この林業体験を通じて林業に興味を持ち、将来、森林・林業に従事する担い手になるよう期待している。

社会福祉協議会だより 2/15日発行

森林ボランティア情報誌 2/15日発行

# 学習状況調査結果

12月に行われた秋田県学習状況調査結果です。この結果をもとに今後の学習をどう進めていくかです。学年に応じた手立てを毎日の授業の中で講じて力を付けさせていきます。



中2の全ての教科において県平均を上回っています。中1の時から伸びも見えています。数学では自分の考えを話す力が身に付いてきています。これはどの教科でも大切な力となってきます。国語や英語は、これからの学習次第でさらに伸びてくることが期待されます。数学では自分の考えを話す力が身に付いてきています。これはどの教科でも大切な力となってきます。頑張ってください。

小学校の時と比較してみると国語・理科に伸びが見えました。数学においては、パーセントの計算やグラフを読み取ることに課題がありました。社会では、資料と関連付けて読み取る力に課題がありました。英語は、対話形式に関しては力が付いてきています。課題として、be動詞の使い方や三単現を含む文の理解と使い方があげられました。家庭学習にも力を入れていきます。